

あなたは大切な人の命を助けられますか？（P. 24～P. 25）

ねらい

応急手当の方法について理解させる。

展開例

学習活動	指導上の留意点
1 導入 応急手当の重要性に気づく。	・ 応急手当と救命曲線のグラフから、応急手当が救命のチャンスを高めることを理解させる。
2 展開 応急手当の方法を理解する。	
①出血手当の方法を知る。	・ 直接圧迫止血法、止血帯法の方法とポイントについて理解させ、実践につなげる。
②やけどの手当の方法を知る。	・ 比較的軽いやけどの手当の方法とポイントについて理解させ、実践につなげる。
③骨折の手当の方法を知る。	・ 副子のあて方等、骨折の手当の方法とポイントについて理解させ、実践につなげる。
④心肺蘇生の方法を知る。	・ 心肺蘇生の方法とポイント、AEDの使い方について理解させ、実践につなげる。
3 まとめ 応急手当の意義についてまとめる。	・ 自分の命を守るだけでなく、人の命を救う視点を持たせる。

教科との関連

保健体育（3）エ

応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができること。また、応急手当には、心肺蘇生等があること。

参 考

・ 日本赤十字社「救急法等の講習」

<http://www.jrc.or.jp/study/safety/index.html>